



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2022.1月号

## 新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

投影実施中

イベント

申込制にて開催

○今後の状況により、開館日や行事の予定などが変更となる場合があります

○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。



平塚市は令和4年4月1日に市制90周年を迎えます。

### ▶元亀元年(1570)

#### 北条氏印判状の虎印判

麦130俵を須賀から熱海まで船で輸送するように命じた文書に押されている、虎の印判部分。

「ろくじゆうおん禄寿應穩」という文字が刻まれており、これは「禄(財産)と寿(生命)が應に穩やかであるように人々が暮らす」との意味があるという。なぜ虎があしらわれているのかは不明。

北条氏が滅亡する天正18年(1590)まで、当主の印として使用されていた。



# 謹賀新年

謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中のご恩顧に改めて感謝申し上げます。

昨年は二度にわたり緊急事態宣言が発出され、行事等をやむなく中止した時期もありましたが、年間通して開館を続け、3本の特別展をご覧いただくことができました。春期特別展「火球と隕石」は、映像やグラフィックを駆使して話題の火球を親しみやすく紹介いたしました。夏の「平塚空襲 その時、それまで、それから」は、アンケートの回収枚数がおそらく過去最多となる227枚にのぼり、多くの反響が寄せられました。開催中の「神奈川の大地—1億年の記憶—」は、県内の地質を体系的に紹介する内容で、連日たくさんの方々にご観覧いただいております。

また、ホームページやSNSを通じた情報発信をさらに推進した一年となりました。3月から連載を開始したホームページ「5分でわかる平塚学入門」は毎週金曜日に新番組を公開しています。秋からは公式LINEとTwitterを開始し、館情報をリアルタイムで広く発信することができるようになりました。

本年も特別展とWEB・SNSでの情報発信・話題提供を基軸に据え、様々な事業に取り組んでまいります。特別展は春に「掘り起こされた平塚IV」、夏に「野鳥愛」、秋に「星になった民具たち」の3本を計画しております。どうぞご期待ください。

プラネタリウムの一般投影は新年から11時の回を再開し、1日2回の投影体制に戻ります。長い間、ご不便をおかけしてきましたが、感染状況が落ち着いていき、より多くの方のご希望に添えられる日が戻ることを願ってやみません。

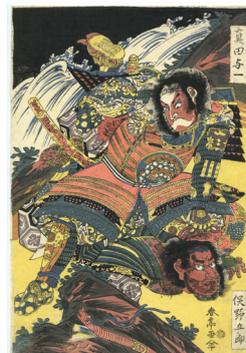
本年も地域の自然と文化にまつわる話題をおもしろく、わかりやすくお届けできるよう、職員一同努力してまいります。どうぞ変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年(2022年)新春  
館長 浜野達也

# 1階 寄贈品コーナー 館蔵浮世絵展

1月20日(木)～2月23日(水・祝)

博物館では市民の方から寄贈を受けたり、購入した浮世絵を収蔵しています。今回はそうした館蔵の浮世絵のうち、平塚や平塚にまつわる風景・文物を題材にした作品を中心に展示・紹介します。江戸時代の人々が描いた平塚の心象風景をご覧ください。



勝川春亭筆 真田与一・俣野五郎組討ち

## 2階 情報コーナー ポスト特別展

# 神奈川の大地

—1億年の記憶—

会期:1月27日(木)～3月27日(日)

神奈川県は、複数のプレートがせめぎあう極めて特殊な場所に存在しています。その複雑な大地の成り立ちについては、数多くの研究によって新しいことが明らかになることで、幾度も書き換えられてきました。本展示では、神奈川県の大地上とその成り立ちに関する最新の知見を紹介します。(秋期特別展のダイジェスト展示になります)

## ★1月のプラネタリウム★

2022年1月5日(水)より、これまで1日1回に減らしていた投影回数を1日2回に戻します。これまで通り午前9時より1階の受付で整理券を配布します。その後に観覧券を購入いただくシステムには変わりありません。

併せて幼児向け番組の投影を復活させます。土曜日の午前11時の回は幼児向け投影になります。皆さんのご来館をお待ちしております。

### ☆一般向け番組：2022年の天文現象

今年も天文現象や打ち上げ予定の探査機が盛りだくさん！皆既月食中の天王星食や惑星たちの大集合、そして毎年おなじみの流星群たちが控えています。プラネタリウムのシミュレーション機能を使って2022年の星空を先取りしましょう。

投影日：1月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土) 午後2時～

1月5日(水)、6日(木)、9日(日)、16日(日)、23日(日)、30日(日) 午前11時～/午後2時～

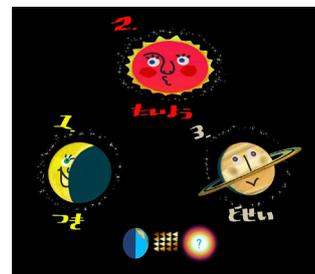
### ★幼児向け番組：タケルくん、ひるとよるはどうしてあるの？

昼と夜はどうしてくりかえしやってくるのでしょうか？5歳の男の子・タケルくんの一日を通して、その理由を考えてみましょう。

投影日：1月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土) 午前11時～

1月	月	火	水	木	金	土	日
午前11時 午後2時						1	2
午前11時 午後2時	3	4	5	6	7	8	9
午前11時 午後2時			☆	☆		★	☆
午前11時 午後2時			☆	☆		☆	☆
午前11時 午後2時	10	11	12	13	14	15	16
午前11時 午後2時						★	☆
午前11時 午後2時						☆	☆
午前11時 午後2時	17	18	19	20	21	22	23
午前11時 午後2時						★	☆
午前11時 午後2時						☆	☆
午前11時 午後2時	24	25	26	27	28	29	30
午前11時 午後2時						★	☆
午前11時 午後2時						☆	☆
午前11時 午後2時	31						

☆：一般向け投影 ★：幼児向け投影



- ・定員：32名／自由席(座れる席は一席おきになります、ご家族でも席は離れます)
- ・投影日時：右上の表を参照(投影は午前11時～と午後2時～)、各回50分間
- ・観覧料：200円(18歳未満65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)  
午前11時の回、午後2時の回ともに整理券を当日午前9時より受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)  
午前11時の回は午前10時15分～、午後2時の回は午後1時15分～から観覧券を販売
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階にお越しください
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします・投影開始後のご入場、途中退出はできません

## 平塚郷土史入門講座 第1回 平塚周辺における「スペイン風邪」の流行

郷土史の基本的な知識を学ぶ講座。ただ、近年は時事的な問題に関係するテーマも扱うようになってきました。今年度も災害や環境に関係するテーマを扱います。第1回は100年前に「スペイン風邪」と呼ばれ、世界中を襲ったインフルエンザの平塚周辺地域における流行状況や人々の対応をみていきます。

- 日 時：1月23日(日) 午前10時から11時30分(開場は9時45分・全席指定)
- 講 師：早田旅人(当館学芸員) ■会 場：博物館講堂 ■参加費：無料
- 定 員：40人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込方法：往復はがき、または博物館ホームページの応募フォームにてお申し込みください(下記のQRコードもご利用ください)。往復はがきの場合は、行事名・参加者氏名・住所・電話番号を記入してください(1申し込みにつき2名まで)。応募者多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選。
- 締切り：1月12日(水) 当日消印有効(WEBフォームの場合は同日中)

【平塚郷土史入門講座】今後の予定

- 第2回 2月20日(日)  
近世丹沢山地の環境と景観
- 第3回 3月20日(日)  
平塚周辺の気象災害

予告!

# 第21回 博物館文化祭

～ワーキンググループ活動展示・報告会・実演～

開催期間 2月5日(土)～2月20日(日)

学芸員と一緒に、地域の自然と文化を調査・研究する平塚市博物館の数々のワーキンググループ。それらの会員の方たちが日頃の活動の成果を発表するのが「博物館文化祭」です。

残念ながら昨年は緊急事態宣言の発出を受け中止とせざるをえませんでした。今年度も活動に様々な制約が伴っていましたが、その中でも7つのワーキンググループが文化祭に参加します。新たに収穫された地域の知見をぜひご覧ください。

<参加ワーキンググループ(五十音順)>

- 古代生活実験室 ●石仏を調べる会 ●展示解説ボランティアの会 ●天体観察会 ●平塚の古代を学ぶ会
- 祭りばやし研究会 ●民俗探訪会

### 活動報告会

平塚の古代を学ぶ会

「復元!? 相模国庁」



- 日 時：2月13日(日) 13時30分～14時30分
- 場 所：博物館講堂
- 定 員：30人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込方法：往復はがき、または博物館ホームページの応募フォームにてお申込みください(下記のQRコードもご利用ください)。往復はがきの場合は、行事名・参加者氏名・住所・電話番号を記入して下さい。
- 締 切：1月29日(土) 当日消印有効(WEBフォームの場合は同日中)。

### 展示

会場：特別展示室

展示の概要は『あなたと博物館』2022年2月号でご紹介します。乞うご期待!

### 実演イベント

いずれも当日整理券制です。詳細は『あなたと博物館』2022年2月号でご紹介します。

天体観察会「太陽黒点を見よう!」

2月6日(日) 午前10時～/午前10時30分～

午後1時～/午後1時30分～

祭りばやし研究会「古民家でお囃子を聞こう!」

2月12日(土) 午後3時30分～

行事は右のQRコードから申込ができます。

現在受付中の行事

郷土史入門講座(1月12日(水)まで) / 博物館文化祭活動報告会(1月29日(土)まで)



Calendar for January with columns for date, day of week, event name, location, and status. Includes events like '年末年始休館' and '展示解説ボランティアの会'.

Calendar for February with columns for date, day of week, event name, location, and status. Includes events like '展示解説ボランティアの会' and '天体観測会'.

1月の休館日：1日(土)、2日(日)、3日(月)
11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

☆：プラネタリウム投影目 ◎：申込制行事 ◎：参加自由
無印：年間会員制 プ：プラネタリウム一般投影
特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【来館のご案内】
開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料：無料
プラネタリウム観覧料：200円(減免などの詳細は2頁参照)
休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日に振り替え)
月末日(特別展開催期間や土・日曜日は開館)
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合がございます。
ご了承ください。

平塚市のLINE、平塚市博物館のTwitterでも情報を随時発信しています。友達登録、フォローをお願いします。
LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity) / Twitter：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku\_)

皆様へのお願い
◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用など咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
◎展示をご観覧の際は、他の来館者に手が届かない程度の距離を保つように心がけてください。
◎展示室内での会話をお控えください。
◎展示物にはお手を触れないようお願いします。
◎以下のような方はご来館をお控えください
・咳や37.5℃以上の発熱など、風邪のような症状のある方
・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬などをされた方
・過去2週間以内に海外への渡航歴がある方
・感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいらっしゃる方
ご協力お願いいたします。

あなたと博物館 49巻10号 通巻540号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ https://www.hirahaku.jp/

